

いつも通りの夜の礼のには、集礼が行われます。的に、ハフィズ、つまりクルアーンをアラビアですべてした人がその礼をします。彼はクルアーンを少しずつ番に、朗読していき、ラマダ月中またはラマダンの終わりにクルアーンを全て朗読します。この礼に参加する全てのムスリムが、この月の終わりまでにクルアーンを最初から最後までくことができるのです。ハフィズがいなければ、その集の中でクルアーンを最もしているものがその能力に応じて朗読します。多くのイスラム学者たちはスンナ（言者ムハンマド [彼の上に神の慈悲と祝福あれ] の言行）から、彼がラマダ月中でラマダンではないときでも夜中に一人で礼していたとしています。また彼の大きな教友たちも同じようにしていたとされています。

ラマダ ン中の 容さ

ラマダ ン中は、善行を行う者にいつもより多くの祝福が与えられます。この期 中は人々はより 容で、 で、 しくなり、より多くの善行を行おうとします。者たちは食べ物や衣服、金 を裕福なムスリムから受け取ります。多くのムスリムは、戒を解き、食事をとるためにモスクに行きます。近所の人々はモスクに果物や 食物を届け、 友 に ちた夕食を しむのです。

イスラ ム共同体の中で良く知られた寄付者たちは、者に喜 を求められます。ザカ と呼ばれる を清める喜 や寄付がこの 期に支 われますが、それはムスリムたちが神から何倍もの 酬を期待しているからなのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/624>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。